

① 富士市が作った「ごみ分別かるた」には、何のコツが書いてありますか。

② たとえばどんな「かるた」がありますか。記事から二つ書きましょう。



真剣な面持ちで札を探す児童＝富士市立富士南小



子どもに楽しみながら環境意識を高めてもらおうと、富士市はこのほど、オリジナルご

ごみ減量かるたで学習 富士市 南小で大会、札取り合う

み分別かるたを作製した。かるたは44枚。一もつたないから始めよう。ごみ減量の合言葉「よろしくね、生ごみ食べてだっくす食（く）ん太」など、子どもも実践できるごみ減量のコツが記されている。今月中に市内全27小学校に配布する。12日には、市立富士南小の4年生がかるた大会に挑戦。児童は職員が読み上げる文章に耳を澄ませ、札を取り合った。12枚の札を獲得した小柳愛斗君（10）は「もう着ない洋服を回収ボックスに出すことから始める」と意欲を示した。かるたは、ユニ（本店・愛知県稲沢市）がレジ袋の無料配布中止により生じた収益金で作製した。市廃棄物対策課によると、2018年度稼働を目標としている新環境クリーンセンターの処理能力は1日250トで、現センターより50ト少ない。一方、市内の家庭から出る燃えるごみの量は11年度に約4万7200ト（前年比約1070ト増）と増加傾向。

2012年12月13日朝刊 東部版

③あなたの考える「ごみ減量」は何ですか。

年 組 名前

(小学校中学年以上 総合)